

第2回「みやぎ農福連携推進ネットワーク会議」のご案内

宮城県では、県内の農福連携の定着と発展に向け、平成30年に「みやぎ農福連携推進ネットワーク」を設置し、農業者・福祉事業者・行政機関・支援機関等140以上の団体が加入して、情報の共有や農福連携の課題解決に向けた取組を行っております。

今年度の第2回「みやぎ農福連携推進ネットワーク会議」では、昨年6月から地元の福祉事業所（B型就労継続支援）と農福連携に取り組んでいる農業法人が、取組を開始した経緯やマッチング、及び今後の取組拡大に向けた考えを紹介し、皆様の農福連携の課題解決にご活用頂きます。

農福連携にこれから取り組みたい、また現在の取組をさらに発展させたいと考える農業者・福祉事業者の皆様、地域で農福連携を強く推進したいと考える行政機関・支援機関の皆様のご参加をお待ちしています。

【内容】

■日程：令和7年2月13日（木）13:00～15:00

■会場：INTILAQ 東北イノベーションセンター 1階クラスルーム
（仙台市若林区卸町2-9-1） ※詳しくは裏面を参照。

■対象：みやぎ農福連携推進ネットワーク構成員、農業者、福祉事業関係者、行政機関・支援団体等

■募集人数 会場20名／オンライン20名

■次第

13:00～13:10 開会・主催者挨拶（宮城県農政部農業振興課）

13:10～13:50 第1部 講演「農事組合法人ファーム南栗原の農福連携への関わりについて」
農事組合法人ファーム南栗原 代表理事組合長 松田久義氏

13:50～14:20 質疑応答・意見交換「農業と福祉のつながりを広げるためにできること」
パネリスト：農事組合法人ファーム南栗原 代表理事組合長 松田久義氏
アドバイザー：NPO 法人みやぎセルフ協働受注センター 事務局次長 格井さえ子氏
コーディネーター：株式会社プロジェクト地域活性 代表取締役社長 望月孝

14:20～14:55 第2部「令和6年度事業報告・農福連携パンフレットについて」

14:55～15:00 閉会・アンケート記入

15:00～ 名刺交換会、交流会（自由参加）

■講師プロフィール 【農事組合法人ファーム南栗原 代表理事組合長 松田久義 氏】

昭和 25 年 12 月生まれ 宮城県栗原市高清水生まれ

<職歴>

- 農事組合法人ファーム南栗原代表理事組合長
- 宮城県農業法人協会 監事
- 栗原市一迫地区多面的機能「美土里の郷」代表
- 栗原市一迫南沢地区有害鳥獣対策協議会 代表
- 栗原市一迫南沢地区農地整備事業準備委員会 委員長



<経緯>

- ・平成 24 年 金属部品会社を定年退職後、ファーム南栗原の前身である南沢営農組合役員となる。
- ・平成 28 年 6 月 営農組合を発展的解消し、農事組合法人ファーム南栗原を設立。代表理事組合長に就任。
- ・平成 30 年 9 月 産地生産基盤パワーアップ事業によりライスセンターを建設し、現在に至る。

■会場のご案内

INTILAQ 東北イノベーションセンター

(住所：仙台市若林区卸町 2-9-1)

*仙台市営地下鉄東西線「卸町駅」下車 北 1 出口より徒歩 5 分

*お車でお越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用願います。



■申込方法、締切日

申込期限 **令和 7 年 2 月 10 日 (月) 17 時** ※期日前でも定員になり次第、締め切ります。

お申し込みは、google フォーム (下記 URL、右記 QR コード)

<https://forms.gle/KEkiYX6QLqiPv3w49>

または下記【お申込・お問い合わせ先】まで E メールか FAX で下記の事項をご連絡ください。

- ①氏名(ふりがな) ②所属法人・団体等 ③役職 ④電話番号 ⑤E メール ⑥参加方法(会場・オンライン)



■お申込・問い合わせ先等

主催：宮城県農政部農業振興課

*この事業は宮城県が株式会社プロジェクト地域活性に委託して実施するものです。

株式会社プロジェクト地域活性 担当：伊藤・望月 (宮城県からの事業受託者)

〒984-0015 仙台市若林区卸町 2-9-1 INTILAQ 東北イノベーションセンター

TEL : 022-349-4891 FAX : 022-349-4892 Eメール : noufuku@prokatu.jp

■申込書

所属法人・団体等		
氏名・役職		
連絡先 (電話番号・Eメール)	TEL	Eメール
参加方法	会場・オンライン	